

産業振興財団

NEWS ニュース NEWS

平成25年(2013年)4月1日
発行 一般財団法人明石市産業振興財団
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7
(明石市立産業交流センター内)
TEL : 078-936-7917
FAX : 078-936-7916
E-mail : info@aicc.or.jp
http://www.aicc.or.jp

4月から「一般財団法人へ移行」

一層フレキシブルな事業展開をめざして

平成20年12月から施行された新公益法人制度では、従来の財団法人は、平成25年11月までに新法人に移行するか、解散、合併することが求められています。

当財団では、理事会で協議し、今後の事業展開の自由度が大きく、公益目的事業を含む様々な事業を実施することが可能な一般財団法人への移行を決め、昨年度、その認可について兵庫県知事に申請をしていました。本年1月に兵庫県公益認定委員会で審議され県知事宛に認可の答申、さらに3月に県から当財団に認可の通知があり、4月1日付で登記を行い、正式に「一般財団法人明石市産業振興財団」がスタートしました。

これを機に、より柔軟な、時代の流れに即した事業を展開していきます。

新年度事業計画・予算が決定

2月27日に理事会を開催し、平成25年度の事業計画と予算を審議、決定しました。

新年度は、一般財団法人への移行、指定管理者としての初年度であること(3年契約)、さらに当財団が15周年を迎えること、また大きく変化する国内の経済政策、厳しさをます経営環境などの状況を踏まえ、市内企業に役立つ支援事業を計画しています。(詳細は財団ホームページに掲載しています。)



<重点事業の考え方>

○課題解決型 企業訪問の強化

市内企業への訪問相談を強化し、企業が抱える課題やニーズの把握に努め、対応可能な支援機関とともに課題解決に努めます。



○新規事業者への支援

セミナー、相談等による新規事業者への支援。さらに起業から事業経営にいたるまでの様々な課題への相談に応じていきます。

○新分野への進出、新事業展開の支援

新分野への進出、事業展開をめざす事業者を対象に、セミナー、相談、情報提供等を実施し、第二創業、農商工連携等の事業活動を支援していきます。

○産業交流センター・財団設立15周年記念事業の開催

15周年を記念して、市内企業の製品・技術の展示や講演会を行い、企業と企業、市民と企業、企業と支援機関が交流する機会として開催していきます。

平成24年度「高専&工技センター ものづくり支援セミナー in 明石」を開催



明石市と明石高専、県立工業技術センター、当財団の主催で、1月30日に「ものづくり支援セミナー」を開催しました。

基調講演では、38年間、経常利益率35%超を続け“最強の町工場”と評されるエーワン精密（東京都府中市）の創業者・梅原勝彦氏に、“短納期でシェア直結・スピードが一番”をモットーに工場経営の秘訣を披露いただき、製造業を中心とする経営者ら約130人が熱心に耳を傾けました。

梅原氏は、顧客から支持され続けるため一貫して心がけてきた経営哲学、「大切にすべきは一にも二にも社員。仕事量の確保より価格を守れ。不況の時こそ働く」などを挙げられ、多くの参加者の共感を呼びました。

技術講演では、明石高専の藤野達士教授から「真空技術の基礎」を、県立工業技術センターの福住正文主任研究員から「スパッタリング法による成膜技術と応用」を詳しくご説明いただきました。

技術実習講座 「シーケンス制御の基礎を学ぶ」

・・・明石高専の設備・教授陣のわかりやすい指導で・・・

シーケンス制御の基礎とPLCの初歩的な使い方を学びたい方を対象に、実習を多く取り入れ、少数の受講生を複数の教員で指導します。

- ◆ 受講場所 明石高専 電気情報工学科 電気電子基礎実験室
- ◆ 開催予定 5/11・18・25・6/1の土曜日
- ◆ 募集定員 10名（先着順）
- ◆ 受講料 15,000円（テキスト代込）
- ◆ 申込み先・お問い合わせ

明石市産業振興財団 Tel：078-936-7917 Fax：078-936-7916



昨年の授業風景

市内企業トピックス

（新聞スクラップから概要抜粋）



関西建設工業(株)（資材置き場跡地にメガソーラー）

関西建設工業（神戸市西区）は、1月8日、大久保町大窪の所有地約2万平方メートルに大規模太陽光発電所（メガソーラー）を建設すると発表した。出力規模は1.5メガワット。4月にも稼働を開始し、関西電力に売電する。・・・・・・（2013.1.9 神戸新聞）



(株)テクノツリー（タブレット向け帳票入力ソフトの機能追加）

テクノツリー（明石市魚住町）は、タブレット端末（携帯型情報端末）向けソフト「エクシーゲート」の機能アップ版を発売した。単体でも利用できるソフト「エクシーミニ」により表計算ソフト「エクセル」以外の帳票にも対応した。そのほかにもデータの蓄積をタブレット端末の容量一杯まで使える機能やデータ集計・グラフ化が簡単にできる機能も追加した。・・・・・・（2013.1.29 日刊工業新聞）



神戸発動機(株)（新社長に藤沢氏、現社長退任、経営陣若返り図る）

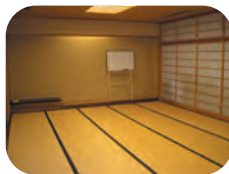
船舶エンジン製造の神戸発動機（明石市二見町）は、15日、三菱重工業子会社MHIディーゼルサービスエンジニアリング（神戸市兵庫区）の社長を務める藤澤利喜太郎氏（61）を新社長に迎える人事を発表した。・・・・・・（2013.2.16 神戸新聞）

●明石市立勤労福祉会館

～研修・会議・教養・文化・スポーツなどの交流拠点～

勤労福祉会館は、多目的ホール、体育室、和室、講習室等を備え、各種レセプション、会議、文化教養講座、スポーツ大会等、様々な行事にご利用頂いております。

アクセスはＪＲ・山陽明石駅から徒歩 10 分。市役所、市民会館に近く、近隣に駐車場もございます。ぜひご利用ください。



(詳細はホームページでご覧いただけます)

貸室のお問合せ・お申込みは

TEL : 078-918-5422

支援機関の紹介

公益財団法人 新産業創造研究機構 NIRO

●(公財)新産業創造研究機構(NIRO)は、1997年に震災からの復興を目指して、地域企業と自治体が連携して設立されました。これまで、兵庫県、神戸市や地域企業および大学等と連携を深めながら、諸活動を展開し大学や企業に埋もれている技術の移転と新技術や新製品の開発支援を通じて、地元中小企業ならびに地域社会への貢献を目指して活動を続けています。

- ① 産学官連携による新技術・新製品の研究開発を行います 【研究開発部門】
- ② 大学等や民間の高度な技術の地域企業への移転を行います 【技術移転部門】
- ③ 中小企業に対する技術相談、研修・指導等による技術力向上支援を行います 【技術支援部門】

○詳細は **NIRO** のホームページを参照ください ⇒ <http://www.niro.or.jp>



- 「三宮駅」から12分、ポートライナー(神戸空港行き乗車)
「先端医療センター前」下車
- 「三宮駅」から車で10分
- JR新幹線「新神戸駅」から車で15分

●所在地(本部)

〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-5-2 (神戸キメックセンタービル6F)

TEL 078-306-6800 FAX 078-306-6811

会社拝見

Vol. 54

有限会社 永楽堂

所在地：〒673-0041

明石市西明石南町2丁目12-19

TEL&FAX：078-922-1335

URL：http://www.takosen.co.jp

設立：1969年 資本金：300万円 従業員60名（パート含む）



本社外観

Q：御社の事業内容をお聞かせ下さい。

A：創業は定かではありませんが、明治時代に軒先で煎餅づくりをしていたと聞いています。

主力製品の「あかしたこせん」は、明石の名産となる商品を作りたいと思い、1992年ごろ、製造・販売を始めました。1998年に明石海峡大橋が開通し、淡路サービスエリアでお土産品として置かせていただいてから全国的に注目度が上がり、現在では年間約1100万枚を製造しています。他に、まんじゅう、カステラやクッキー等の和洋菓子製造・販売をしています。店舗も直営店やフランチャイズ店を併せて11か所となり、百貨店やスーパーでも売られるようになりました。

Q：御社のセールスポイントまたは、ものづくりに対するこだわりをお聞かせ下さい。

A：明石の特産品と言えば、たこ・鯛・のりです。初め、煎餅を作るにあたって明石のたこを使うことにしました。たこはおよそ年間10トン使用しますが、豊漁、不漁により生産量の変動を生じさせないように、現在7トン貯蔵できる冷凍庫を保有しています。明石をブランド化し、明石を全国に広めたいと思っています。



代表取締役 永井達也氏

Q：今後の事業展開をお聞かせ下さい。

A：今後、更に10トンの冷凍庫を保有する新しい本社工場を展開したいと考えています。ここでは、お客様に製造工程を見て頂けるようにし、また、特に子供たちに煎餅づくりの体験もしてもらいたいと思っています。

明石の素材で、お客様と一体となって商品づくりをし、地域の皆さんがお土産品として誇りを持ってもらえるような店づくりをしたいと思っています。



店内



永井社長の筆文字は店舗看板、包装紙などにも…

～インタビューを終えて

常に明るく温かな笑顔でお話し頂きました。明石蛸の買い付け、製品開発、社長直筆デザインの包装袋などのお話から、ブランドを育て上げてきた永井社長ならではのセンスと長年の経験に裏打ちされた強い意志を感じました。明石を愛し、明石の発展を心から願い、活動されていることがうかがえました。

永井社長、ありがとうございました！

左：さくらたこせん、右：たこせん

情報ライブラリーからのお知らせ

～ 新しい図書が入りました ～

世界の経営学者はいま何を考えているのか／入山 章栄

MAKERS／クリス・アンダーソン

絶対に会社を潰さない社長の営業／小山 昇

産業・経営関係のDVD・ビデオ等の視聴覚資料も約400本所蔵しています。社内研修の教材として、ぜひご活用ください。(利用無料)

技術力で勝る日本が、なぜ事業で負けるのか／妹尾 堅一郎

儲けの9割は「値決め」で決まる！／西田 順生

ご利用ください

企業活動を支援する各種の相談

産業交流センター3階相談室で、専門家による相談事業を実施しています。(無料)

経営相談

毎週火～木曜日
10:00～15:00
明石商工会議所

技術相談

毎週火～金曜日
10:00～17:00
明石テクノネットワーク

発明・特許相談

毎月第2・4金曜日
13:00～16:00(要予約)
兵庫県発明協会

起業相談

毎週火～金曜日
10:00～17:00(要予約)
中小企業診断士